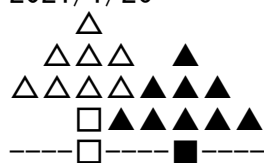


2021/1/26

林業試験場メールマガジン



『北の森の達人』

Vol. 64 第64号

読者の皆様へ

いつも林業試験場メールマガジン『北の森の達人』をお読みいただき、ありがとうございます。今回のメールマガジンは刊行物発行のご案内です。

■「光珠内季報No.197号」、「グリーントピックスNo.62号」を発行しました。
 当該ホームページ「刊行物」のページ
<http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/about/kanko.htm>
 よりご覧いただきますようお願いいたします。

■刊行物ダイジェスト

光珠内季報 197号 (2021.1発行)

- 1 カラマツの幹の形を数式で表現する 1頁

カラマツの幹の形状を数学的に表現するために、630本の伐倒木から得た4,562点の断面データにより相対幹曲線式を作成した。この曲線式を利用することにより、大径化が進むカラマツ材の細りや材積の計算をより精度よく行うことが可能となった。

- 2 木を伐らないで幹の腐朽位置を知る新しい方法の検討 5頁

人工的な腐朽部位を作ったカラマツ丸太をモデルとして用い、周囲16点から丸太を加振させて生じた共振の大きさを比較することにより、幹内部に生じた腐朽を画像化するために必要な、腐朽部位の位置情報の糸口が得られました。

- 3 ドローンを使って防風林による作物生育促進効果を見る 8頁

防風林が飼料用トウモロコシの生育に及ぼす効果を、近赤外カメラを搭載したドローンを用いて把握できるか調べた。防風林により風速低下・地温上昇に伴い、トウモロコシの生育が促進された場所では、空撮で得られた正規化植生指数が高かったことから、ドローンは活用できると考えられた。

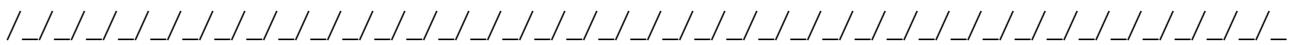
- 4 林業用語の基礎知識 - 「〇〇伐」 - 12頁

林業で用いられている主伐、間伐、受光伐などの「〇〇伐」について、国語辞典、林業用語集や教科書、論文、普及誌などにおける掲載状況を整理しました。「〇〇

伐」は、国語辞典や用語集に掲載されているもの以外に過去の論文や専門書に登場するものがあつたほか、使われ続けるもの、忘れられそうになるもの、ほぼ忘れられたもの、言い換えられたもの、使用が限定されるもの、新しく造語されたものがありました。

グリーントピックス 62号 (2021.1発行)

- 1 「カラマツを枯死させるキクイムシ」パンフレットを作成しました
- 2 北海道胆振東部地震で発生した崩壊斜面における土の硬さ
- 3 100年の議論が決着 カムチャツカナニワズを斜里町で発見



林業試験場メールマガジン『北の森の達人』は、北海道の森林・林業・身近なみどりに関わる情報を皆様に直接お届けするメールマガジンです。

■発行・編集

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 森林研究本部林業試験場
〒079-0198 北海道美唄市光珠内町東山

■問い合わせ

企画調整部普及グループ
電子メール forestry-mmg@hro.or.jp

■記事の取り扱い

林業試験場メールマガジンに掲載された記事を転載することはご遠慮ください。

